



福岡医連発第0027号

令和 3年 8月31日

各 支 部 代 表 者 殿

福岡県医師連盟

委員長 松 田 峻一良

(公 印 省 略)

政策協定の締結について

時下 貴職益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

先般、第49回衆議院議員総選挙における推薦候補者をご報告いただいておりますが、本連盟において政策協定書の（モデル案）を作成いたしましたので、本モデル案を参考に政策協定書を作成の上、推薦候補者と政策協定を締結いただきますようお願いいたします。

なお、協定書の写しを9月21日（火）までに送付いただきますようお願いいたします。

政策協定書（モデル案）

第四十九回衆議院議員総選挙において、〇〇〇〇候補と、〇〇〇〇医師連盟委員長〇〇〇〇は次の内容について政策協定を締結する。

記

〇〇〇〇候補は、左記の政策協定事項を鋭意実現するものとする。また、〇〇〇〇医師連盟は、〇〇〇〇候補者の当選に向けて一致団結して取り組むものとする。

政策協定事項（例）

- 一、国民皆保険を堅持するとともに、国民間で医療・介護の享受に格差が生じないように、国民医療の更なる充実・強化を図る。
- 一、国民が住み慣れた地域において質の高い医療・介護を受けられるよう、かかりつけ医を中心とした地域における必要な医療を確保する。
- 一、予防や生涯にわたる健康づくりを推進することにより、健康寿命の延伸を図り、社会保障を持続可能なものとする。
- 一、ポストコロナ時代を見据えた、持続可能な医療保険制度改革、並びに新興感染症対策を含めた地域医療構想を推進する。
- 一、地方分権を進め、地域特性に応じた医療提供体制の構築を推進する。

令和三年〇月〇日

〇〇〇〇党公認候補者〇〇〇〇

印

〇〇〇〇医師連盟委員長〇〇〇〇

印